

2024年10月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社L o o o p向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社L o o o p(代表取締役 森田 卓巳、本社:東京都台東区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社L o o o pは、電力小売事業を中心に、太陽光発電所(PPA含む)の開発建設事業などを手掛けています。主力の電力小売事業では、ピークシフトによる電気代の削減が可能なプランに定評があり、独立系新電力としてトップレベルの供給先数を確保しています。創業は2011年であり、電源の開発から電力の調達、供給などのサービスをシームレスに提供できることを強みとし、着実に業績を拡大しています。「エネルギーフリー社会の実現」というビジョンを掲げており、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの普及拡大を通じて、需要家のカーボンニュートラルの実現に貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、太陽光発電設備の累計発電容量の増加を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社L o o o p	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年9月	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2024年度	2025年度
当社が施工した太陽光発電設備の累計発電容量(MW) ^{※2}	584	633

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年4月~2024年3月)までの太陽光発電設備の累計発電容量実績 535MW

以上